



宗祇法師生誕600年記念
 裾野市制施行50周年記念
 裾野市民文化センター開館30周年記念

紡ぐ”言葉” 紡ぐ”人の和”

詩歌の達人が語る連句の醍醐味と遊び心

三人がこの日のために、一句一句心を込めて創作した歌仙を軸に、その句に込めた思い、背景、エピソードなど解りやすく、楽しく披露してください。

命を与えられた言葉が、どのように紡がれ、心響かせるのかご期待ください。

また、俳句、和歌の世界へのヒントも満載です。

文芸評論家

三浦雅士

歌人

小島ゆかり

俳人

長谷川 權

2021年

10月30日(土)

開場13:30 開演14:00 終演予定16:00

裾野市民文化センター 多目的ホール

全席自由席 1,000円(税込) / チケット発売 8月 17日(火) 9:00~

お問合せ
 チケット
 ご予約購入

裾野市民文化センター ☎0555-993-9300



休館日 第1・3・5月曜日(祝日に当たる場合はその翌日) 開館時間 8:30~21:30 〒410-1117 静岡県裾野市石脇586 インターネットでのご購入や最新の情報はこちら→

プレイガイド 御殿場市民会館：0550-83-8000 / 長泉町文化センター：055-989-0001 / 小山町総合文化会館：0550-76-5700

主催：裾野市宗祇法師の会、裾野市民文化センター 後援：裾野市、裾野市教育委員会、裾野市文化協会、裾野連句会、静岡新聞社・静岡放送



文芸評論家 三浦 雅士 みうら まさし

1946年、青森県生まれ。1970年代、『ユリイカ』『現代思想』を編集。80年代から批評家に。著書に『私という現象』、『メランコリーの水脈』（サントリー学芸賞）、『身体の零度』（読売文学賞）、『青春の終焉』（伊藤整賞、芸術選奨文部科学大臣賞）、『考える身体』、『漱石』、『出生の秘密』（芸術院賞、恩賜賞）など。近著に『孤独の発明』、『石坂洋次郎の逆襲』、『スタジオジブリの想像力』など。1991年に月刊『ダンスマガジン』創刊、現在は顧問。



歌人 小島 ゆかり こじま ゆかり

1956年、愛知県生まれ。早稲田大学第一文学部卒。在学中に歌を作りはじめ、コスモス短歌会入会、現在選者。産経歌壇選者、全国高校生短歌大会（短歌甲子園）特別審査員など。若山牧水賞（歌集『希望』）、斎藤茂吉短歌文学賞（歌集『泥と青葉』）、芸術選奨文部科学大臣賞（歌集『馬上』）など。歌集のほかに、歌書『和歌で楽しむ源氏物語』、入門書『ちびまる子ちゃんの短歌教室』（さくらももことの共著）など。



俳人 長谷川 權 はせがわ かい

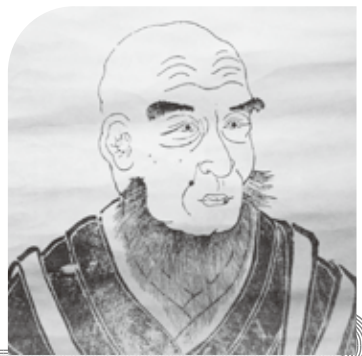
1954年、熊本県生まれ。俳人、インターネット歳時記「きごさい」代表、朝日俳壇選者。岡野弘彦、三浦雅士と歌仙に取り組み、歌仙集『一滴の宇宙』『永遠の一瞬』がある。また個人サイト『一億人の俳句入門』で「うたたね歌仙」を主宰。「俳句の宇宙」でサントリー学芸賞。句集『虚空』で読売文学賞。句集『沖縄』『九月』のほか『俳句的生活』『古池に蛙は飛びこんだか』『太陽の門』などの著書がある。読売新聞で詩歌コラム「四季」を毎日連載。

2021年
宗祇法師
生誕600年

そうぎ 宗祇さん

宗祇法師とは

宗祇は芭蕉、西行と共に三代詩人と呼ばれ、連歌を大成し幅広く世に広めた連歌界の巨匠です。「水無瀬三吟百韻」をはじめ文化価値の高い作品を次々に発表し、連歌師の最高の位まで与えられました。生涯に渡り平和を愛し平和を求めました。旅の途中、箱根湯本で急死、弟子たちによって彼の愛した富士山の懐、裾野市桃園の定輪寺に葬られました。裾野市宗祇法師の会はこのご縁を大切に、宗祇の顕彰と連句の普及活動に力を注いでいます。



連句とは

明治に入り、高浜虚子がこれまでの「俳諧の連歌」を「連句」と呼び今日に至りました。連歌は雅やものあわれを詩趣とした王朝文化の名残をとどめる文芸でしたが、武家や町民社会に移るにつれ、俳諧風刺が取り入れられてくるようになり「俳諧の連歌」と呼ばれました。形としては、連歌の様式を踏襲して、五七五の句の後に七七の句を、さらに五七五・・・と交互に付けていき、三十六句（歌仙）、五十句（五十韻）、百句（百韻）等、総数の違いで数十種に別して名称があります。

交通アクセス

自動車	東名高速道路裾野ICより 約6分（約2.6km）
電車	JR御殿場線裾野駅より、バス（御殿場駅行）
バス	裾野市民文化センター前下車約15分
タクシー	JR裾野駅より 約15分 / JR岩波駅より 約10分
駐車場	無料の駐車場 約360台 大型バス可

新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願いします。



裾野市宗祇法師の会 会員募集

裾野市宗祇法師の会では、ともに活動して下さる方、または会員として後方から支えて下さる方を募集しています。詳しい活動の内容や、ご連絡はこちらのQRコードより、ホームページをご確認ください。

